

最後に歩く道

作 大西 弘記

◆登場人物

今園美紀子

公務員獣医師所長

風間優一

公務員獣医師主任技師

南端修三

公務員獣医師

三留志保

公務員獣医師

梅津伸介

業務職作業長

四方慶介

業務職員

武田正春

業務職員

沢山修

嘱託職員訓練士

櫛野沙織

事務職員

柴原綾

嘱託職員看護師

鷹杉可南子

嘱託職員トリマー

四方千尋

四方慶介の娘 大学生

野村美代子

動物愛護団体

テツオ

老犬

他

犬数頭

猫数匹

◆舞台美術に関して
舞台中央には直径約二間、高さ約一尺七寸の円、或いは六角形か八角形のスペースがあり、そこに上るステップも4つある。他、そのスペースの上と下に、背もたれが長く牢屋の鉄格子のような椅子が9脚ほど点状にしている。

◆情景

漆黒の闇の中。やがて薄暗く見えてくる鉄格子と中には犬たちがシルエツト状に映る。小型、中型、大型と十頭程度で大きさも種類も違う。犬たちが吠えている。得体の知れない何かに怯えているような、或いは、自分たちが今からどうなってしまうのかを知って嘆いているような。耳を劈くほどに犬たちが鳴いている。鋭く、哀しげに犬たちが泣いている。鉄格子の奥にはシャツターが見えてくる。その道はドリームボックスに繋がっていて、今、大きく不気味な機械音とともに、シャツターがゆっくりと上がってゆく。

桜の頃、午前八時四十分。とある動物愛護センター管理棟の留置室にて。

プロローグ（同じ形）

センター作業員が2名現れる。手には棒を持っている。犬の首が入る大きさの輪状の針金が先端に付いていて「輪っば」と呼ばれる道具。鉄格子がゆっくりと奥へ動き出すと、彼らは輪っばで煽るように犬たちを奥へと追いやってゆく。うち、二頭の犬が鉄格子につかまり立ちをする。大きく吠える。コンクリートの壁に鳴き声が甲高く反響する。一人の作業員が慣れた手付きで輪っばを一頭の犬の首に引っ掛け、そのまま引っ張り込むようにシャツターの奥へと消し去ってゆく。もう一頭の犬にも同じように輪っばを引っ掛けようとするが、犬は首を振って抵抗し、留置室の壁に沿うように逃げる。作業員は輪っばを壁に立てかけ、腰を落とし、犬を安心させようと手を差しのべる。犬は立ち止り、しばらく作業員を見つめる。作業員は胸のポケットからドックフードを出して、更に犬を誘惑する。犬は状況が変化したと思った。そのまま作業員の手のひらへおも

むろに近寄る。手のひらにあるドックフードを食べようと
した瞬間、作業員は犬の前足を両手で抱え、そのままシャ
ッターの奥へと引きずり込んだ。シャッターが閉じてゆき、
ふたたび漆黒の闇へ。

暗転 音楽

青白く透き通るような光がゆっくりと入ってゆくドリー
ムボックスの中。留置室から追いやられた犬たちがシルエ
ット状に照らされる。暴れる犬、挙動のおかしな犬、小さ
くなる犬、寝転がる犬、寄り添う犬、震える犬、まったく
動かない犬。犬の形をしているが、それは形のみが犬であ
って、生きる形で言えば、人間と変わらない形がそこにあ
った。二方向から炭素ガスが注入される。犬たちはガスに
怯え、吠えながら後ずさりする。やがてガスを吸い込み、
鳴くことも出来なくなってしまうた密閉された空間。炭素
ガスは犬たちから呼吸困難を引き起こして一頭ずつ倒れ
てゆく。命乞いするような声を出し、足をバタバタさせ、
爪で壁を引っ掻き、痙攣がはじまり、口を大きく開けたま
まで、段々と意識が遠のき、呼吸が止まり、脈拍と鼓動も
静かになって朽ち果てゆく命。その様は、まるでアウシユ
ビッツで惨殺されたユダヤ人のように。一部始終を見てい
た四方慶介は心に根が張り、その場を動けないでいる。

暗転

1 (始まりの朝) 4月1日の朝。

9時過ぎ。動物愛護センター事務所の外にある喫煙場。ベ
ンチと現場用吸い殻入れがある。犬たちの鳴き声が響き渡
っている。センターの作業着を着た四方慶介がベンチに座
っている。肩を落として空気を見ている。さっきまでの光
景が残像で残り動けない。やがて、思い出すかのように左
太股の外側を摩る。大きなため息をひとつ。今園美紀子が
登場。センターの作業着を着ているが上は白衣。四方に声

をかけようとするが、四方の携帯が鳴る。

四方 (我に返り胸ポケットから携帯を出す。着信先を確認する。電話に出る) 何だよ。え？お前がかけてきたからだろ。ちゃんとやってるよ。え、今？一人。待ってるんだよ。職場の人に決まってるだろ。わかってるよ。わかってるって。お前こそ、ちゃんと行けよ。

今園 (四方が電話しているのを見ている)

四方 (今園に気付かず) 学校だよ、高い金出して入れてやったんだから。あ、そうか。春休みか。休みだからって遊んでないで勉強しろよ。バイト？勉強は？何言って・・・(今園に気付き、とっさに電話を切る)

今園 (笑っている)

四方 すみません。

今園 サイズどう？

四方 え？

今園 作業服。

四方 丁度良いです。

犬たちの鳴き声が何かに反応して響いている。四方も反応する。

今園 慣れるよ。

四方 え？

今園 色々だね。

犬たちの鳴き声が何かに反応して響いている。四方も反応する。

今園 週に一回、起動させてるから。

四方 え。ああ・・・

今園 あと月に一度の譲渡会も。

四方 何ですか、それ。

今園 新しい飼い主と出会う場ね。

事務職員の櫛野沙織が登場。

櫛野 美紀さん。

今園 はい。

櫛野 野村さんからお電話ありました。

今園 なんて

櫛野 これから来られるそうです。

今園 また何頭か引取ってくれるのかな。

櫛野 相談があると仰っていました。

今園 相談？

櫛野 はい。

今園 あ、事務の櫛野沙織ちゃん。

四方 今日からよろしくお願いします。

櫛野 櫛野です。よろしくお願いします。

南端修三が登場。作業着の上に白衣。

南端 美紀さん、また日野地区から苦情が入ってます。

今園 日野。多頭飼いの？

南端 多分そうだと。

今園 いったっけ？前に行ったの。

南端 去年の秋ですかね。

今園 半年か。嫌な予感するな。

南端 はい。

四方 あ、あの、今日からよろしくお願いします。

南端 こちらこそ、南端と言います。四方さんで良いんですよね？

四方 はい、四方です。

梅津伸介が登場。作業着姿で長靴を履いている。

梅津 焼却炉の方もOKです。

今園 御苦労さま。

南端 梅さんに任せればいいですかね？

今園 そうね。

梅津 何を？

南端 四方さんの。

梅津 ああ。わかりました。梅津です。よろしくお願いします。

今園 彼、作業長だから。

四方 よろしくお願いします。

風間優一と三留志保も登場。二人とも作業着の上に白衣。
風間は2つのファイルを持っている。

風間 まだ揃ってない？

梅津 すみません。一頭体調悪いのがいてそいつを診てるんですよ。武

田！修！始まるぞ。

武田 (遠くから) はい。

沢山 (遠くから) 今、行きます！

風間 (梅津にファイルの一つ見せて) 梅ちゃんたち午前中この二つ頼むね。

梅津 (それを見て) ああ、墓地ですか。確か裏が山でしたっけ。

風間 そう。

三留 お供え物とか狙ってるんですかね？

梅津 ああ、なるほどね。

風間 畑の次は墓地か。

武田正春、沢山修が登場。作業着姿で長靴を履いている。

武田 かなり弱ってますね。

梅津 餌は？

沢山 口も付けないです。

梅津 そつか。お願いして良いですか？

風間 いいよ。じゃあ志保ちゃん、あとで診てもらって良い。

三留 はい。どの犬？

梅津 さつき第二から第三留置室に移した・・・どこで保護した犬だったか？

沢山 河原町です。甲斐犬（かいけん）の雑種。

三留 ああ、はいはい、わかりました。

今園 下痢状態の糞とかしてなかった？

武田 近くにそれらしいのが。

南端 風邪ですかね。

風間 うん。パルボウイルスではないと思うけど念のために犬舎から隔離して経過を見守って。

三留 はい。

風間と今園を中心の半円になる。

今園 本日の殺処分は予定通り犬が6頭、猫が8匹、合計14頭となりました。今日も一日事故なく業務を遂行しましょう。じゃあ風間くん、よろしく。

風間 ええ、日野地区からまた苦情が入っているんで、以前行った多頭飼いの人だと思うけど自分と南端で行きます。あと、迷い犬の保護が一件、日永地区、それから巡回が一件、笹川の墓地近辺。発見したら捕獲で。

梅津 了解しました。四名で行きます。

風間 四名って？あ、慶介もか？

梅津 慶介・・・？

四方 自分のことです。

梅津 あ、そうなんですな（風間に）そうです。

風間 じゃあお願いします。沙織ちゃん。

櫛野 はい。現在センターで収容している数は犬が41頭、猫が58匹となりました。あと午後には一件、仔犬の譲渡希望の方が来られます。譲渡講習会は受講済みです。それから・・・昨日の午後ですが、またいつものように動物を殺すなという電話がありました。

南端 同じ人？

櫛野 いえ、今回は男性の声でした。

風間 他に何か連絡事項のある人？

沢山 今朝、出勤したら門の前に段ボール箱が置かれていました。昨晩に置かれたか、早朝に置いていったかはわかりません。

梅津 またか。

三留 週に一度のペースですね。

風間 梅ちゃんが取り付けた監視カメラ、ダメだな。

梅津 ダミーってバレてるのかな・・・

沢山 24時間カメラで監視中！って看板も作りますか？2，3枚。

梅津 予算あればな・・・本物の監視カメラ付けるんだけどな。

今園 捨てに来る人は監視カメラが本物だろうと看板が何枚貼ってあろうと気にしないのよ。気にするようなら捨てるなんて出来ないですよ。

風間 で、中は？

沢山 仔猫が六匹。まだ目も開いていないので、生まれてから一日も経ってないかと。管理棟の猫留置室にそのまま置いてあります。

風間 志保ちゃん、そこ子たちも頼む。

三留 はい。

風間 じゃあ本日もよろしくお願いします。

全員 よろしくお願いします。

梅津 道順だと日永地区の迷い犬が先だな。

武田 はい（梅津と去る）

四方 （おどおどしている）

沢山 四方さん。

四方 はい。

沢山 行きますよ。

四方 はい。

沢山 (梅津たちの方へ去る。四方も着いてゆく)

南端 風間さん。

風間 先に車まで待ってて。

南端 え。

風間 線香上げてくから。

南端 ああ。そうですね・・・

風間 どうした。

南端 いや、何とかならないかなと思つて。

風間 何とかつて。

南端 目も開いてないつて事は対象ですよね。

沈黙

風間 そうだな。

榊野 私の知り合いで仔猫を欲しい人いないか聞いてみます。

風間 生まれたばかりの仔猫だから、三時間おきにミルクをあげないと
いけないつて事をちゃんと説明したうえで聞いてみてね。

榊野 はい(去る)

今園 親猫が一緒だったら良かったんだけどね。

南端 はい・・・

三留 もしかしたら来週までに心変わりして引取りにくるかもしれないま
せんよ。

南端 誰が？

三留 飼い主。

南端 そんなこと今までほぼないじゃん。

この時、動物愛護団体の野村美代子が登場。

野村 おはようございます。

今園 あ、野村さん、おはようございます。

風間 いつもありがとうございます。

野村 いえ。

南端 野村さん、ちょうど良かった。今朝、また仔猫がセンターの前に置いてかれちゃって。

野村 またですか。

南端 どうにかありませんか？

野村 うちの施設も今キャパがいっぱいなんですけど・・・

南端 そうですか。

野村 いつもみたいにホームページで譲渡先を探してみます。帰りに猫ちゃんたちの写真を撮らせてください。

南端 はい、お願いします。

今園 今日はどうなさいました？

野村 ええ、あるブリーダーから相談を受けています。

今園 どんな。

野村 私もなんとか最悪の状況にはならないように協力はしているんですけど。

今園 わかりました、では事務所の方でお話を伺います。

野村 すみません。

今園 こちらへどうぞ（去る）

野村 （今園に着いてゆく）

風間 最悪の状況か・・・

三留 なんとなく想像ついちゃいますよね。

風間 うん。

三留 じゃあ私、調子悪い犬と仔猫、診てきます（去る）

風間 よろしく。

南端 （ため息）

風間 何だよ。

南端 僕の番なんですよ。

風間 え？

南端 来週の月曜日。

風間 嫌なら俺が変わってやるよ。

南端 え・・・

風間 バルブを回すの。

明転